

「核の脅威削減に向けて」連続講座シリーズ第3回 「核の脅威とプルトニウム問題 :平和利用との接点」

本連続講座は、日本パグウォッシュ会議の専門家を中心に、内外の専門家を招待して、一般市民向けに、核をめぐる最近の情勢と、今後核の脅威を削減している具体的な選択肢について、わかりやすく解説を行い、市民との対話を通じて、今後の対策を考えていく連続講座です。

第3回は、核兵器に転用可能な核物質の一つ、プルトニウムの脅威について、国際核物質専門家パネル（IPFM）のお二人、鈴木達治郎氏（IPFM共同議長、日本パグウォッシュ会議代表）と田窪雅文氏（IPFMメンバー、核情報主宰）に、お話しをいただきます。お二人に、プルトニウム問題とは何か。そしてなぜそれが原子力平和利用と関係しているのか、などのお話しをいただき、その後市民の方々と対話の機会を設けたいと思います。

講師：

田窪雅文氏

(IPFMメンバー、核情報主宰)

鈴木達治郎氏

(日本パグウォッシュ会議代表、
IPMF共同議長)

2018年

7月**13**日(金)

18:30~20:30

会場：明治学院大学
白金校舎本館
10階 大会議場

共催：明治学院大学国際平和研究所
日本パグウォッシュ会議
世界宗教者平和会議日本委員会

☆事前申込不要
参加費不要

※なお、第4回の連続講座の予定は下記の通りです。

第4回：2018年9月29日（土）公開シンポジウム 「核の脅威削減に向けて」（仮題）
世界宗教者平和会議日本委員会と共催 第1回～3回の議論をふまえて（詳細はまもなく公開）

お問い合わせ

明治学院大学国際平和研究所（PRIME） ■ TEL：03-5421-5652 ■ FAX：03-5421-5653
■ URL：<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/> ■ E-MAIL：prime@prime.meijigakuin.ac.jp
または、日本パグウォッシュ会議 pugwash-japan-office@googlegroups.com